



# SLT/SIU Library Topix in 紀伊國屋書店

Volunteer public relations paper of Sapporo International University

第13号

2022年12月5日

札幌国際大学図書館

ボランティア広報紙

紹介者  
T

## 「大学教授のように 小説を読む方法」

トーマス・C・フォスター 著

なんてことない日常の一コマが探求の冒険につながるかもしれない。それが食パンを買いに行くだけだったとしても。本好きにはもちろん、本に触れてこなかった人にもぜひ知ってほしい。洞窟の入り口を見つける一冊です。

紹介者  
T

## 「刑務所の精神科医」

野村俊明 著

社会に生きる人には様々な足跡がある。苦悩や荒波に揉まれても、懸命に生き続けた人々がいる。少年院で日々を過ごした青少年達の人生の色を、その足跡を、精神科医の目と言葉から覗いてみませんか。

紹介者  
I

## 「世界を手で見る、耳で見る 目で見ない族からのメッセージ」

堀越喜晴 著

アナタは本当に「見えて」いますか？「目で見ない族」から送る「目で見える族」へのメッセージ。触れて、聴いて、味わって、嗅いで、この世界をさまざまな方向から「見て」みよう。

紹介者  
S

## 「虫を観る、虫を描く」

川島逸郎 著

普段見ることの出来ない昆虫達の細部を一度見てみませんか？一見気持ち悪いと思われがちな昆虫達ですがその細部には生き物としての美しさが宿っています。この本はそんな昆虫達を細かいいところまで見るができます。この機会にぜひ目を向けてみてください！

紹介者  
S

## 「古代ギリシャのリアル」

藤村シン 著

本当の姿の古代ギリシャを知っていますか？この本では、真っ白な彫刻ではなく色とりどりの色彩に溢れた古代ギリシャが紹介されています。中でも古代ギリシャのチカラの源であるオリュポスの神々について知りたい方におすすめの1冊になります！

紹介者  
I

## 「こころの葛藤は すべて私の味方だ。」

チェン・ドオン 著

この本は、自分の中の無意識を見つけることで、様々な心の葛藤を上手く対処していくために学ぶことができる。

紹介者  
I

## 「心の境界線」

ネドラ・グローバータワブ 著

現代の人の中には、人間関係や物事に関しての線引きが上手くない人が一定数いる。そんな人に対して、境界線を引く重要さや多数なパターンがあり、その時にどう行動すればいいかなどを教えてくれる本。

紹介者  
S

## 「夢を売る百貨店」

イ・ミイェ 著

毎晩見る夢が好きのように選べたら…でも昨日見た夢、実は自ら買ってきた夢なのかも。韓国でシリーズ累計100万部を記録した人気ファンタジー小説が、ついに翻訳書化！今夜、貴方はどんな夢が見たいですか？

紹介者  
S

## 「教養としての紅茶」

藤枝理子 著

紅茶はただの飲み物だと思いませんか？いいえ、違います。お茶を巡る争いが起きるほどの魅力や歴史、正しいマナーを身につければ、貴方もスマートな紳士淑女に！

紹介者  
K

## 「その本は」

ヨシタケシンスケ、又吉直樹 著

大人気絵本作家ヨシタケシンスケと、お笑い芸人で芥川賞作家の又吉直樹による、本にまつわる物語。笑えて泣けてゾワッとする体験をあなたにも・・・？

紹介者  
I

## 「千夜曳猿」

千種創一 著

中東を舞台につくられた全三六二首の短歌集。指先で文字を辿っていくと砂漠の砂のようにさらさらとした紙の手触りを楽しめます。この本にある一行があなたの心の寄り辺となりますように。



コクサイくん

今回札幌国際大学図書館の学生ボランティアが選んだ本たちがたくさん集まりました！ぜひブックリディングコーナーで本との出会いを楽しんでください！

編集者: K